

第5期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成25年度 第6回
開催日	平成25年10月22日(火) 四谷特別出張所会議室 午後2時～3時30分		
出席者	区民	役員6名	職員 3名
主な議題	1, 各分科会報告・連絡について		
	2, 地区協議会連絡会、他関連会議について		
	3, 新たな地域活動人材について(提案と意見交換)		
	4, その他		

(会議冒頭)

信濃町シニア活動館館長より「ボランティアサークルしなの」講座への協力依頼について

(依頼内容主旨)

活動館主催講座「ボランティアサークルしなの」(全5回)で受講者に、地区協議会活動紹介をご紹介いただきたい。

○開催日時 11月30日(土) 14:00～16:00

・時間: 20分程度

・内容: 協議会活動と実践内容、体験談を紹介

グループディスカッションに参加

○四谷ごみゼロデー、観光まち歩き(12月7日)に受講生(希望者)に参加してもらう予定。5名以下の参加者を館で募る。

○詳細は後日あらためてお話しさせていただきたい。

(役員会決定)

●地区協議会役員会より3名の副会長がボランティア参加できる活動を紹介することとした。

1 各分科会報告・連絡について

	主な内容
第1分科会	悪天候の為休会 次回は11月19日に開催
四谷お宝さがし 実行委員会	○実行委員企画仮称「四谷のお宝」学校編進捗状況 ・各学校の担当者が、折衝中。
観光まちづくり 実行委員会	○まち歩き報告 参加者12名 スタッフ(委員・職員)10名 ・今回は乳幼児を抱っこして参加いただいた方もいらしたが、2時間程度のコースを最後まで歩いていただけた。 ・人数が多いので2グループに別れ交通安全等に留意しながら歩いた。 ・ポイントごとの説明担当者を決め、時間等を調整しながら解説できたことがよかったという意見が多かった。 ・解散後、任意で内藤とうがらしの調合を見ていただいた。まち歩きだけでなくイベント的要素も含めたことが喜ばれた。 ・四谷ならではのオリジナルの要素を可能な限り含めて紹介したい。

第2分科会	<p>○体操教室進捗状況 本塩ことぶき館改修工事の期間、近隣神社社務所をお借りして開催することを決定し周知している。</p> <p>○育成会イベント参加について（四谷子ども見守り隊） 登録者にお礼も兼ねた粗品進呈することとした。</p> <p>○なんげんトープ写真展について 8月8日の観察会の写真を展示 区民センター1F（11月20日～12月5日予定） 地域在住の若手写真家にボランティアで撮影していただいた。</p>
第3分科会	<p>○秋の花いっぱい運動について 開催日 四谷小学校 10月25日（台風を懸念する） 四谷第六小学校 10月29日</p> <p>○四谷駅前通りのごみ回収について 事前に情報を共有することを目的に清掃事務所（区）職員より説明いただく予定。 早稲田、大久保の実施状況を踏まえて四谷でも対策等必要か考える。</p> <p>○ごみゼロデー 11月14日開催 16時～17時 清掃協力会、町会を中心に活動する。春の活動は学校と協働するが秋の活動は時間帯も夕方遅いので「子ども」へは参加を呼びかけない。</p>
広報	<p>○「声」第9号について（進捗状況） 11月8日の区長トークで配布予定。</p>
課題別PT 防災・地域全	<p>休会 次回未定 救命講習会開催を担当者が中心となってすすめる。</p>

2 地区協議会連絡会について

※事務局より事務連絡

11月18日に開催予定の連絡会の議題が「成功した事業と苦労点の多かった事業」となっている。四谷地区協議会として挙げる事例を検討。

発表骨子

◆成功した事業

信頼関係の構築と個人的な思い出を地域で情報共有できた点で「四谷お宝さがし」活動（継続7年目）

◆苦労が多かった事業

同上

①当初は知名度がなく、委員の関係者に出品を依頼していた。徐々に活動への信頼が増してきて一般の申し込みが増えてきた。

②年度末の発表会に向け1年がかりで、募集・鑑定・賞名の決定・目録制作を丹念に行う。時間と労力がかかるが、発表会で出品者の喜ばれる顔が励みになる。

③思い出の共有を目的としているが、中には家族が保管に困る「お宝」が少なくない。そういった場合に対応して、コーディネーター役として、大学のシンクタンク（研究室）、新宿歴史博物

館への寄贈、図書館への寄贈といったように、持ち主の意向が反映される機関との調整を行うことが多くなってきた。

まとめ

このような苦勞を乗り越え、現在の安定した活動になった。しかし成功と言う到達点を目指すのではなく、地道な地域活動として、いかに地域から認識され、信頼され、コミュニティ活性化につながるよう継続できるかが大切であるとする。

3 新たな地域活動人材について(提案と意見交換)

- ・地域活動の(コーディネートと人材発掘)窓口案について
(別紙提案委員作成案確認後、意見交換を行った)

主な意見交換

- パソコンで紹介し、サイト上で見たものを実際に紹介できるよう、実際に窓口を開設する必要があると思う。定期的に窓口を開催する必要がある。
- この案を成功させて他地区でも共有できるようになるとよい。また、行政の考える地域の担い手の発掘のモデルとなるように構築していきたい。
- このような活動を始めるにあたり、地区協議会に承認いただき、各団体に協力いただき準備を進めたいと思う。
- 時間的な余裕がある方が、窓口担当を担い、紹介するようなイメージを持っている。場所は四谷ひろばが適所ではいかと思うが今後話し合いが必要と思う。
- 各団体、町会も新たな人材を受け入れるにあたり、閉鎖的な要素がないか省みる機会にもなる
- 紹介したところで不満があれば苦情もあるかと思うが、本活動は紹介をするのであって、その先の受け入れ体制は、各団体の担当者に任せたい。「地域の窓口」はボランティアをしたい人に地域団体を紹介することが目的である。
- 町会でどのような時にボランティアが欲しいか等、項目を考え人材募集の希望をアンケート調査したい。
- どの時期にどのようなイベント・活動を開催するかを調査すると年間を通した地域カレンダーもできると思う。
- 地区協議会なりの声のかけ方があると思う。オリジナリティを大切に「呼びかけ方法」を検討したい。
- 活動している団体のプレゼンテーションの場ともなる。
- 参加し始めたボランティアが孤立化しない配慮も各団体をお願いしたい。

4 その他

- ・自治基本条例関連の情報について・・・特になし
- ・区長トークについて(別紙ちらし)

テーマに沿った意見交換と別課題について意見交換する時間がある。

(役員発言) 高齢者向け体操教室について発言したいと考えている。区長にも行政と協働で
する意味と意義を考えていただきたい。協議会広報誌声「9号」の配布を行う。

次回日程

◆ 11月19日(火) 14:00~16:00(予定) 四谷特出会議室

